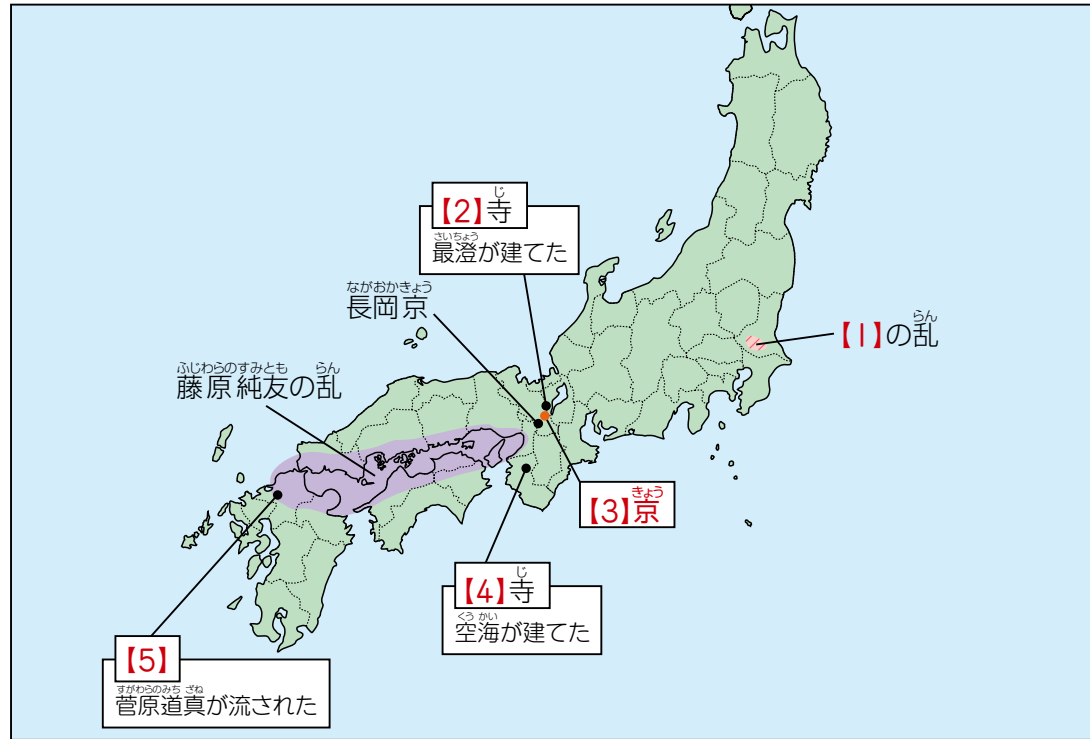


794年に京都の平安京へ都が移されました。平安京で貴族などが政治を行った平安時代について、武士の登場までを確認します。

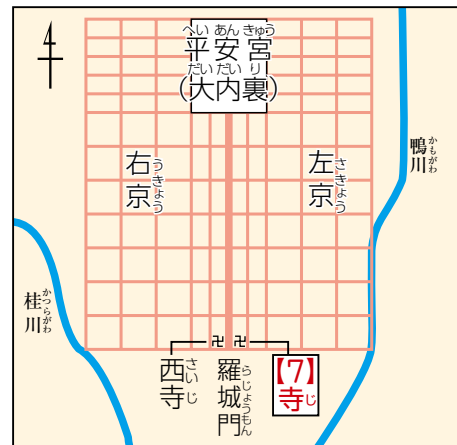


平安時代

関連 ➡ 76 ページ 主な都と幕府の位置

平安京

- 奈良時代の終わりごろから、貴族の争いが起こったり、僧が政治に口出しをしたりするなど、政治がみだれ始めました。そこで、**桓武天皇**は長岡京（京都府）を経て、**[3] 京**（京都府）に都を移し、天皇中心の政治を取りもどそうとしました。
- 平城京と同じく、**[3] 京**も唐の都である**[6]**を手本につくられました。



平安京の地図

新しい仏教

- 9世紀初め、遣唐使とともに唐へわたった僧たちが、新しい仏教を伝えました。
- [8]** …天台宗を開き、比叡山（滋賀県・京都府）に**[2] 寺**を建てる。
- [9]** …真言宗を開き、高野山（和歌山県）に**[4] 寺**（金剛峯寺）を建てる。

武士たちの反乱

- 地方では、豪族や有力な農民が私有地を広げており、土地や財産を守るため、一族や農民に武器をもたせ、武装させる者がいました（武士の始まり）。
- 力をつけてきた武士の中には、地方で反乱を起こす者もいました。
- [1] の乱**…935年に関東地方で平将門が起こした反乱。
- 藤原純友の乱…939年に瀬戸内海で藤原純友が起こした反乱。

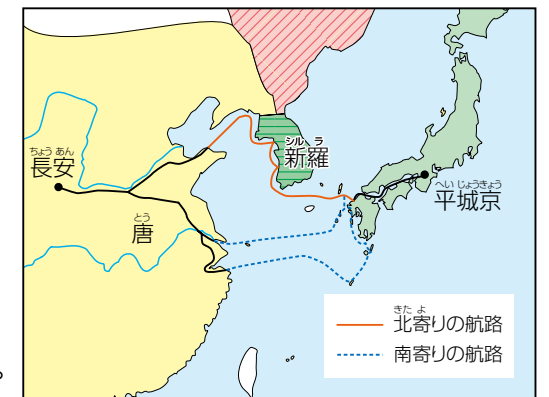
ポイント 地図で場所を確かめよう！

- 平安京…京都の桂川と鴨川の間になれる
- 延暦寺…現在の滋賀県・京都府
- 金剛峰寺…現在の和歌山県

遣唐使と菅原道真

さらにチェック！

遣隋使や初期の遣唐使は、朝鮮半島沿岸を通る比較的 안전한、北寄りの航路を使っていました。しかし、新羅との関係が悪化し、朝鮮半島の近くを通れなくなったため、8世紀ごろからの遣唐使は、危険な南寄りの航路を使うようになりました。



遣唐使の航路の変化

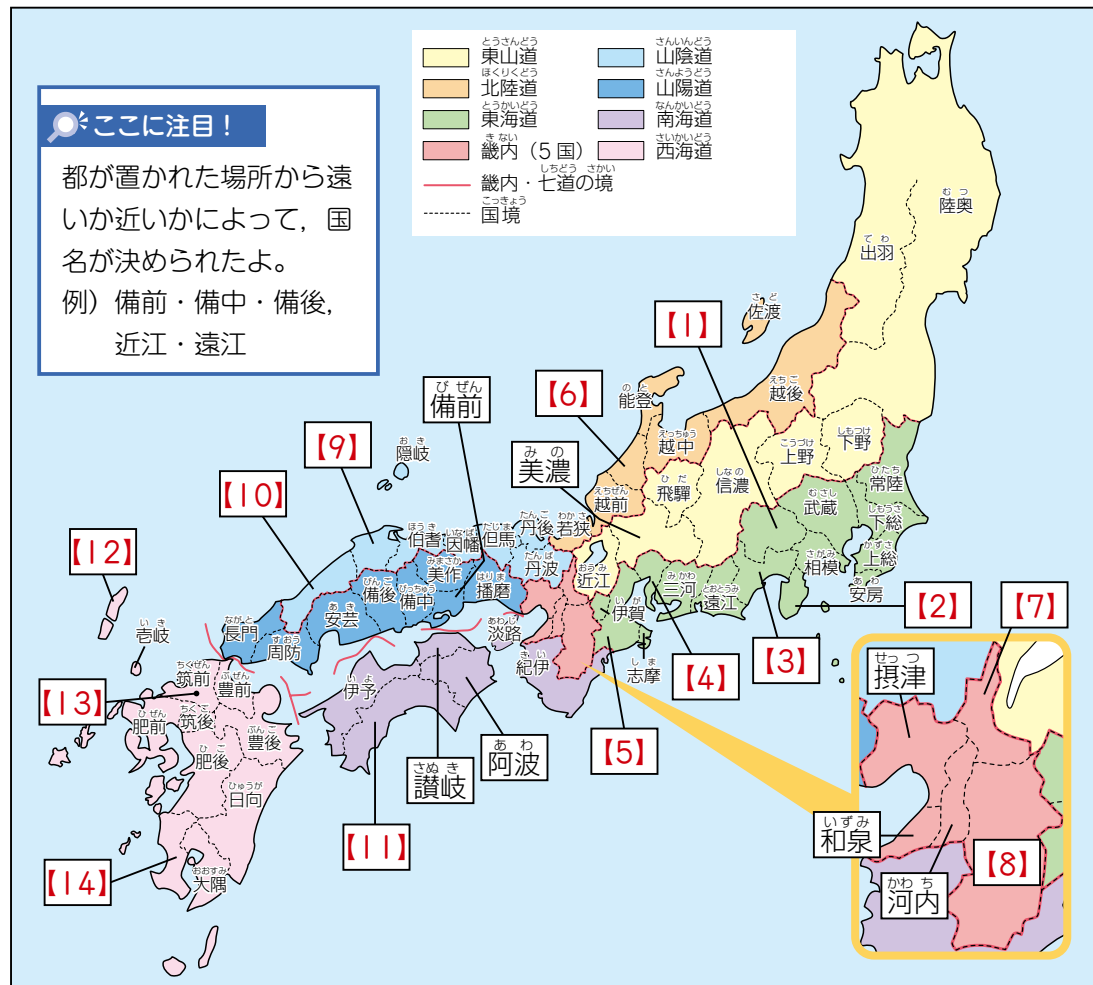
遣唐使は894年に、菅原道真の意見により廃止されました。その後、菅原道真は藤原氏によって、九州の**[5]**に流されました。

入試ではここが問われる！

- 平安京の位置や大宰府の位置を選ばせる問題がよく見られるほか、金剛峰寺や延暦寺の位置を問う出題もあります。
- 遣唐使について、地図中から航路を選ばせる問題や、なぜ危険な航路に変更したのか、理由を問う問題が見られます。

6 古代の行政区分

律令制のもとで定められた行政区分は、その後長い間使用され、現在も地名や特産物の名称などとして残っています。地図で位置と国名を確かめましょう。



8世紀ごろの行政区分

律令と地方制度

- 701年に定められた【15】では、全国が国・郡・里に分けられ、それぞれ国司・郡司・里長が治めました。
- 全国の国は、**五畿七道**に分けられました。
- 五畿（畿内）…【7】（山背）・【8】・**摂津**・**河内**・**和泉**
- 七道…東海道・東山道・北陸道・山陰道・山陽道・南海道・西海道
- 西海道には、外交や防衛などを担当する【13】が置かれました。

歴史でよく出る国名

- 戦国大名の領地や江戸時代の藩の名前として出てくることがあります。
- 鎌倉時代…【2】（源頼朝が流された）
- 室町時代…**山城**・**加賀**（一揆が起こった）、【1】（武田氏）
- 安土桃山時代…【4】（織田信長）、【3】（徳川家康）
- 江戸時代…【12】（朝鮮と交易）、【14】（西郷隆盛）、【11】（坂本竜馬）

現在も残る国名

- 川や山脈の名前、伝統的工芸品の名前などとして、現在でも使われています。
- 地形名称…**信濃川**、**筑後川**、**相模湾**、**駿河湾**、**紀伊半島**、**志摩半島**、**越後平野**、**奥羽山脈**（奥＝陸奥、羽＝出羽）、**飛驒山脈**
- 史跡など…**伊勢神宮**、**出雲大社**、**石見银山**
- 特産物など…**讃岐うどん**、**阿波踊り**、**美濃焼**、**備前焼**、**加賀友禅**

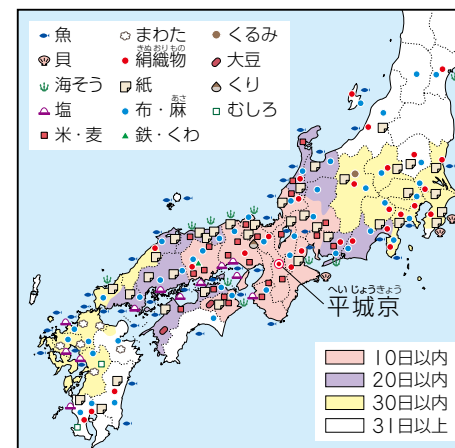
ポイント よく使われる国名とその位置をおさえよう！

- 歴史でよく出る国名…尾張・対馬・薩摩など
- 現在も残る国名…信濃川・飛驒山脈・美濃焼など

調を運ぶのにかかった日数 さらにチェック！

律令制のもとではさまざまな税が課されました。

なかでも【16】は、特産物などを農民が自分で都に運んで納める必要があったため、特に都から遠い地方の人々は大きな負担を強いられました。



入試ではここが問われる！

- 歴史学習で出てくる国名や、史料中の国名について、位置を問う問題が見られます。
- 学校のある地域についてはくわしい歴史を問われることもあるので、試験を受ける中学校の周辺の国名を確認しておきましょう。